

公益社団法人 上伊那教育会 第4回 総会

期日：令和8年1月29日（木） 会場：上伊那教育会館講堂

- 1 開会
- 2 上伊那教育会の歌『仰望』
- 3 会長挨拶
- 4 報告
 - (1) 信濃教育会常任委員会 報告
 - (2) 上伊那教育会理事会 報告
 - (3) 公益目的事業を行う外部団体等への助成金について
- 5 協議
 - (1) 「あり方委員会」答申について
 - (2) 令和8年度に向けた上伊那教育会諸事業の改善・充実に関する意見・要望等について
- 6 諸連絡
 - (1) 研究紀要47集配布について
 - (2) 令和8年度教科等教育研究会の発足に向けて
 - (3) 令和8年度各種委員会委員候補自己推薦について
 - (4) 令和8年度教育関係年間計画の作成について
 - (5) 旅費の精算について
- 7 閉会の言葉



松崎 善幸 会長挨拶

ご多用の中、本総会へのご出席、誠にありがとうございます。令和8年も、早くも一ヶ月が過ぎようとしています。1月行く、2月逃げる、3月去る…の言葉通り、あっという間に時間が過ぎていきます。

本年度もまとめの時期となりました。少し前になりますが、2学期に実施してきた児童生徒育成事業の中で、科学作品展と上伊那文集発刊の活動で、不手際がありました。科学展では、返却した作品の一部が一時的に行方不明となって、関係者に大変ご心配をおかけしましたが、無事に見つかったということでもあります。また、上伊那文集では応募いただいた作品が、一部掲載できなかったということでもあります。いずれも該当委員会の委員長より、関係者へお詫びをしたとの報告を受けています。私からも、この場で報告とお詫びを申し上げます。申し訳ありませんでした。再発防止の取り組みを進めていきますので、ご理解をよろしくお願いいたします。

さて、お陰様で、上伊那教育会も、本年度計画した事業や研修等も、ほぼ予定通りに実施することができました。先週末の23日(金)には、第31回目の授業研修会が行われ、そして今日の総会、また31日(土)には、郷土研究部研究発表会や、音研の皆さんとの共催による、アンサンブル交換会も行われる予定です。代議員の皆様にも様々な面でご支援ご協力をいただいています。ありがとうございます。授業研修会は、宮田小学校の田内はるか先生が4年2組の子どもたちと総合で取り組んだ「野菜づくり」について、実践発表をしていただきました。また授業研修委員会の先生方のリードで、子どもたちの育ちをどうとらえていくか、さらに日頃の悩みについても、グループで語り合いました。指導者の飯澤隆先生からは授業実践をもとに、福井大学の松木健一先生からは実践を踏まえた理論をもとに、授業づくりに関わる様々なご指導をいただき、とても内容の濃い研修となりました。この授業研修会へは、毎年若い先生方が参加くださり、お互いの悩みや思いを出し合いながら、子どもを中心にした授業づくりや学級づくりを学んでいます。各校には、初任2年目3年目という先生方が増えていると思いますが、ぜひ、来年度の授業研修会への参加について、声がけをお願いします。校務や学級経営は大変だと思いますが、学びたいと思っている先生方への、声がけのタイミングを大事にしてください。よろしくお願いいたします。

さて、本日の総会は、会長からの諮問事項に対して、あり方委員会の先生方が半年をかけて検討していただいた答申を発表していただきます。また、来年度に向けた上伊那教育会諸事業の改善・充実に関する意見・要望についての協議も予定されています。代議員の皆様からも、ぜひご意見をいただき、来年度につなげていきたいと思っております。それでは、本日の総会、よろしくお願いいたします。

報 告

- (1) 信濃教育会常任委員会 報告 【松崎会長】
1月20日に開催された第6回常任委員会について報告がありました。
- (2) 上伊那教育会理事会 報告 【佐々木副会長】
1月7日に開催された上伊那教育会理事会について報告がありました。
- (3) 公益目的事業を行う外部団体等への助成金について 【浦山事務局長】
申請のありました各種団体への助成金の決定額一覧表が提示されました。

協 議

- (1) 「あり方委員会」答申について 【岡村あり方委員長】
松崎会長からの諮問に対し、あり方委員会から答申がありました。
- (2) 令和8年度に向けた上伊那教育会諸事業の改善・充実に関する意見・要望等について 【大木島幹事長】
各校から寄せられた意見・要望、令和8年度の方向が提案されました。



<協議(2)の提案について質問・意見>

大木島幹事長の説明後、代議員から質問・意見を出していただきました。以下、3名の方の発言の要旨を掲載させていただきます。

<赤穂小学校 酒井代議員>

本校初任2年目の職員が仰望カフェに参加した際の感想を述べさせていただきます。

私は10月の仰望カフェに参加し、楠見友輔先生よりインクルーシブ教育とそれを取り入れた実践について学ばせていただきました。勉強になるお話の中でも、限局性学習障害の児童が見ている授業を実際に体験するワークには衝撃を受けました。そのワークで感じたのは、一生懸命やっているのにできない悔しさと切なさ、それでも「みんなと同じように」できることを求められる恐怖、そして、できないのは自分のせいだと自分を責める悲しさでした。このような気持ちを抱えながら日々頑張っている授業を受けている児童がいることを思うと、自分の実践に対する反省がいくつも浮かんできました。それと同時に、教室で困っている児童の姿を思い浮かべ、明日からできることは何かを考えることができました。このように、仰望カフェは私にとって新たな視点を獲得し、それを踏まえながら同じように学ぶ先生方とともに日々の実践を振り返り、次の目標を持つきっかけとなりました。貴重な研修の場を設けていただき、ありがとうございました。

<西箕輪小学校 白井代議員>

なかよし作品展に関わって本校の様子をお伝えします。

本校の特別支援学級では生活単元学習でバスを利用してなかよし作品展に行く校外活動を行いました。目的が自分の作品が飾られている「なかよし作品展」ということで、子どもたちにとってとてもうれしい学習になりました。バスを使うこと、コンビニで買い物をすること、すべてが学習になる。他の児童生徒の作品を見て、自分もこんな作品を作りたいという意欲関心を高めることにもつながっている。上伊那には同じように自分たちと同じように学習をしている友だちがいること、又近くの伊那養護学校の子の存在や学びを知ることが励みにもなっている。「なかよし作品展」を通した生活単元学習は多くの学びがある。さらに多くの学校に参加してもらえるとよい。

＜宮田小学校 片桐代議員＞

雑誌上伊那教育について発言します。

今年、本校の職員の「御朱印集め」がティータイムに掲載され、楽しく読ませてもらった。同僚であっても知らない趣味を知ることができた。雑誌上伊那教育は先生方の趣味から教育実践までの幅広い分野で掲載されており、毎回読むのを楽しみにしている。わたし自身、研修報告や教育実践などから多くのことを学ばせていただき、自分を振り返ったり、自分の悩みを解消したりすることにつながっている。しかし、原稿の執筆依頼をする際は、快く受け入れてもらえなかったり、返事を渋られたりすることもあった。寄稿する先生方や編集委員のみなさんの負担は必ずある。前年度踏襲にとらわれず、紙面の精選や寄稿数の見直しをして、今後も発行できるように来年度の上伊那教育も楽しみにしている。

○3名の発言を受けて、松崎会長に総括をしていただきました。(要旨)

3人の先生方、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

令和8年度に向けた上伊那教育会諸事業の改善・充実に関する意見・要望等について、各校からたくさん意見をいただいた。上伊那教育会の幹事、常任委員、理事で熟考し、来年度に向けて検討をすすめている。

仰望カフェがよい研修機会につながっていること、「なかよし作品展」が生活単元学習の場にもなっていること大変うれしく思っている。雑誌「上伊那教育」も工夫しながら発行を継続して欲しいというご意見をいただいた。上伊那教育会が長年大事にしている事業もある。温故知新の言葉のように、長年続いている事業も大切にしつつ、これからも今日的教育課題を積極的に取り入れていく上伊那教育会を目指していきたい。貴重なご意見ありがとうございました。

諸連絡

- | | |
|---------------------------|----------|
| (1)研究紀要第47集配布について | 【小平常任委員】 |
| (2)令和8年度教科等教育研究会の発足に向けて | 【中山幹事】 |
| (3)令和8年度各種委員会委員候補自己推薦について | 【伊藤幹事】 |
| (4)令和8年度教育関係年間計画の作成について | 【大木島幹事長】 |
| (5)旅費の精算について | 【浦山事務局長】 |



佐々木 英明 副会長 閉会の言葉

代議員の先生方、本日の出席、ありがとうございました。それぞれの学校では、一年間のまとめや来年度の方向を考える、そんな時期になってきたかと思います。教育会では、令和8年度各種委員会の自己推薦が締め切られました。現在189人の会員に応募いただきました。本校では、代議員が声をかけてくれましたが、先日、若い先生が「とても勉強になったので来年度も委員をやっていますか」と校長室に来てくれました。わざわざそんなふうに言っていただきとてもうれしかったです。またもう一人の先生は職員室で「哲学読み合わせのレポーターをやりたいです」と話してくれました。みなさんの学校の状況はいかがでしょう。この後、改めて調整・追加募集になりますが、委員会活動は一人一人の学びの場です。たくさんの方に教育会の活動を通して、学びを深めていただけたらと思います。さて、教育会の主催行事は31日(土)の郷土研究発表会が最後になります。これまで各種事業を滞りなく進めていくことができたのは、代議員の皆様のお陰と感謝いたします。本日の総会では、本年度の教育会事業についての反省と、来年度への課題等について、ご協議いただきました。松崎会長も総括でお伝えしましたが、出された意見については、次年度に繋げたいと思います。本当にありがとうございました。これまでいただきました意見・要望や、あり方委員会の答申等を大切に、今後の教育会の事業に活かしていきたいです。この総会も、あと1回を残すのみとなりました。年度末まで引き続きお世話になりますがよろしく願います。外は雪が舞いいつもより暗くなっています。気をつけてお帰りください。以上で、第4回総会を終わります。ありがとうございました。